

《計画の構成》

【にいがた未来ビジョン(新潟市総合計画)とは】

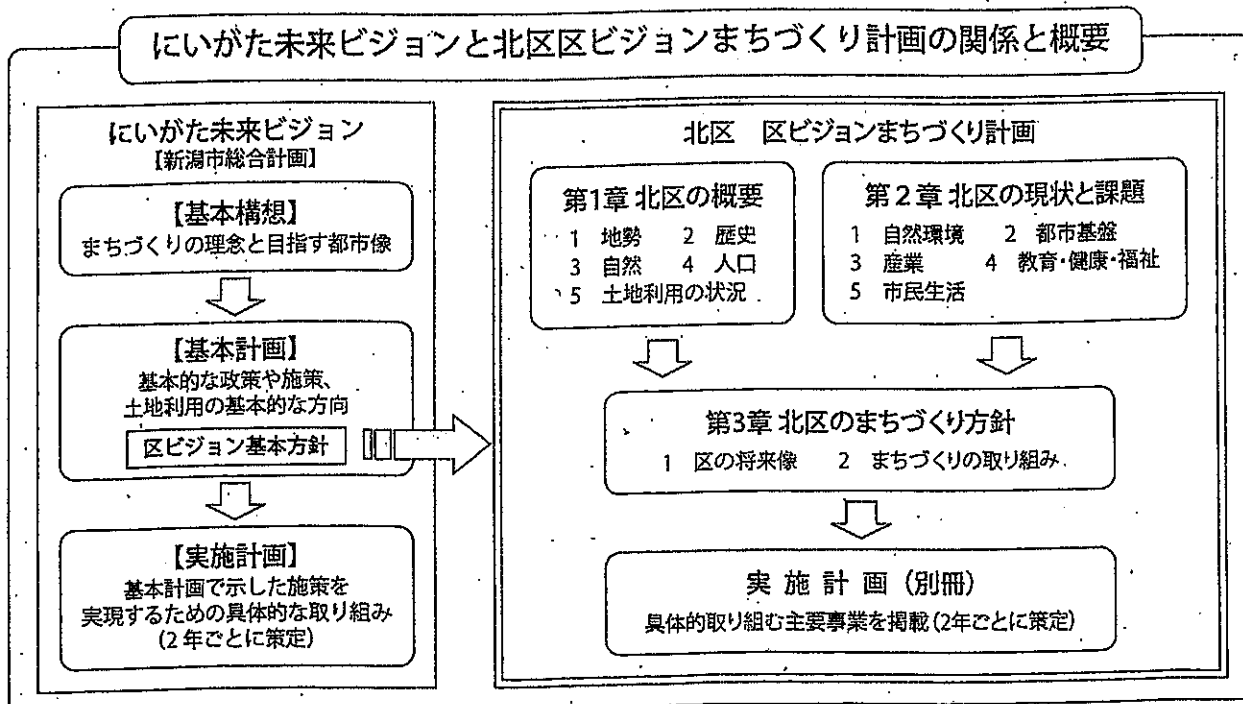
- 「にいがた未来ビジョン」は、新潟市が目指すまちづくりについて示すもので「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成します。
- 「基本構想」は、新潟市の将来に向けたまちづくりの理念と、目指す都市像について示したものです。「基本計画」は、基本的な政策や施策、土地利用の方向性、「区ビジョン基本方針」などを示したものです。いずれも平成27年度から8年後の平成34年度までを計画期間としています。
- 「実施計画」は、基本計画で示された施策の実現に向けた具体的な取り組みを示したもので、2年ごとに見直しを行います。

【区ビジョン基本方針とは】

- 「区ビジョン基本方針」は、区におけるまちづくりの基本方針を示すもので、にいがた未来ビジョン「基本計画」の一部として位置づけられます。
- 区民と行政が区の将来像を共有し、お互いに役割を分担しながらまちづくりを進めるため、区自治協議会に代表される区民と、区役所が協働して策定しました。

【区ビジョンまちづくり計画とは】

- 「区ビジョン基本方針」に基づき、まちづくりの具体的な取り組みを明らかにするものです。「区ビジョン基本方針」同様、区自治協議会に代表される区民と、区役所が協働して策定しました。
- 計画期間は、平成27年度から平成34年度までの8年間となります。
- 構成は、「第1章 北区の概要」「第2章 北区の現状と課題」「第3章 北区のまちづくり方針」となっています。
- 「第3章 北区のまちづくり方針」の「主な取り組み」として、具体的な事業を掲載する「実施計画(別冊)」は、2年ごとに見直しを行います。



参考：北区 区ビジョン基本方針 抜粋

【区の将来像】

「自然・活力・安らぎにあふれるまち 一住みたくなるまち 北区一」

【目指す区のすがた】

《豊かな自然と共生するまち》

- 福島潟をはじめ、阿賀野川などの河川、海岸や田園風景など、先人たちが残してくれた豊かな自然環境や水辺空間を保全し、自然と共生するまちを目指します。
- 豊かな自然環境を積極的に活用することで、その新たな魅力を引き出し、市民が憩えるまちを目指します。

《都市機能が充実したまち》

- 道路整備や公共交通サービスのさらなる充実を図ることにより、利便性の高いまちを目指します。
- 国際拠点港湾—新潟東港の港湾施設の整備及び港湾機能の拡充を目指します。
- 豊栄駅周辺のまちづくりと都市基盤整備の充実を目指します。

《活力ある産業のまち》

- 産学官の連携による新産業の育成や企業立地環境の整備を推進し、雇用の場の創出を目指します。
- 地域の魅力を活かした商業の振興を図り、活力あるまちを目指します。
- 安心安全な農水産物を供給するとともに、6次産業化を推進し、「稼げる」農水産業を目指します。自然や文化資源を活かし「キテ・ミテ・キタクなるまち」を目指します。

《学びあい、健康で、人にやさしいまち》

- 文化・スポーツ活動を通して、区民のさらなる一体感の醸成を目指します。
- 学びあいやふれあいを通して、地域に誇りをもてる人づくりを目指します。
- 支えあい、助けあいを大切にし、安心していつまでも健康で暮らせるまちを目指します。
- 子育て支援の環境を整え、子どもを安心して産み育てることのできるまちを目指します。

《安心安全で暮らしやすいまち》

- 福祉・安全・教育など、さまざまな地域課題に対して、自治会・町内会、地域コミュニティ協議会、区自治協議会などと協働して解決にあたり、豊かで安心して暮らせるまちを目指します。
- 地域の自主防災組織と連携するなど、防災体制の強化を図るとともに、防犯活動や交通安全の推進に取り組み、人にやさしく安心で安全なまちを目指します。